

顧客との対応、社員間の関係など厳しい対応を迫られる事もありますが、そこには、その人の人格も問われます。それが積み重なって『人柄』と呼ばれるものになります。それは仕事ばかりではなく家庭においても重要な因子になります。

社是
最後は人柄

事業を通じて、限られた経営資源（人材・技術・情報）により社員・仕入れ先、顧客（=社会）と共に生き、共に繁栄します。

経営理念
共生と繁栄
『あたりまえ』の実践
良心による判断

あたりまえのことに実践し、難しい時は、自分の良心により判断し行動します。

行動指針
①素直 ②前向き ③責任感 ④礼節
⑤感謝・報恩 ⑥向上心 ⑦一生懸命
⑧元気な挨拶と笑顔の交流

経営方針
経営理念を実現するための項目
①顧客（発注者）、②商品（工事案件）、③社員、④会社、⑤地域
①顧客（発注者）と長くお付き合いできる信頼関係を築き継続する
②顧客（発注者）が納得する商品（工事案件）を提供する
③誠実に働き、常に効率を考え、ケガをせず、自ら健康管理をする
④常に改善意識を持ち、働き甲斐があり、未来が描ける会社を実現・継続する
⑤法令を遵守し、周辺住民と共存し続ける